

## 金沢21世紀美術館10月のプログラム

10  
2012

2012年10月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。  
各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂ければ幸いです。  
各事業の詳細につきましては決まり次第随時お知らせいたします。

### 開催中の展覧会と関連イベント

ソンエリュミエール、  
そして叡智  
Son et Lumière,  
et sagesse profonde

2012年9月15日(上)  
/  
2013年3月17日(日)

#### 展覧会 「ソンエリュミエール、そして叡智」

開催中～  
2013年3月17日(日)

近代市民社会は経済発展及び科学技術により豊かさと自由を獲得してきたかみえます。情報化社会において迅速さ快適さ手軽さが幸福であり、有益な価値であると見なされてきました。しかし同時に、その利益を追求するために人間生活はますます管理されることになってしまいました。つまり、自分が属する社会の制度と権力に支配されているということです。2011年3月の東日本大震災と福島での原子力発電所事故は、安全と幸福と自由という社会の基盤を根底から覆しました。人間の自由を実現するための民主主義社会が選びとってきた経済システムや社会システムは、今や人間社会の継続を脅かすものとなってしまったのではないのでしょうか。

「ソンエリュミエール、そして叡智」では、そんな絶望の中にありながら、世の中の矛盾に正面から向き合い、立ち続けようとする人間の可能性を探ります。ここに紹介される作家の作品は、人間社会を鋭い眼差しで捉え、その膿みをあぶり出します。あるいは絶望自体も取り込み、半ば自虐的ともいえる手法で、それでも生き抜こうとする現代人の姿を映し出そうとします。彼らの表現は、不自由で身動きのとれない人間社会の構造を暴き、絶望を未来への種として、苦痛と混沌の渦中にもがくはかなくも生命ある存在として人間の有り様を見つめます。

金沢21世紀美術館キュレーター 北出智恵子



#### コレクション展 「ソンエリュミエール-物質・移動・時間」

開催中～  
11月4日(日)

フランス語で「ソン(son)」は音、「リュミエール(lumière)」は光を意味し、「ソンエリュミエール」は、照明と音響効果を用いて史跡や有名建築を語る豪華なスペクタクルショーのことを指します。過剰な情報が氾濫し、莫大なエネルギーが消費される現在、私たちは機械計測的に刻まれる時間に束縛されて日々の生活を送っています。支配的の制度としての時間から解放された時、私たちの知覚は変容し、見慣れた現象が新たなかたちをとって姿を現します。光の流れ、音の移動、月の満ち欠け、鉱物に流れる時間—有機的な時空間の中では、流れる時の方向は多様で、個々の経験は計り知れない多義性を帯びた旅となります。本展覧会では、現代の美術家をそんな旅人と捉え、特に物質、移動、時間をキーワードに世界を見つめ直します。岸本清子+サイトウ・マコト+アンディ・ウォーホル、ヤン・ファーブル+ゲルハルト・リヒター+田嶋悦子、秋山陽+ゲルハルト・リヒター、ペーター・フィッシュリとダヴィッド・ヴァイス+草間彌生、栗津潔+マグナス・ヴァリン、さらにカールステン・ニコライ+SANAA空間というように、作家と作家、作品と作品とのいまだかつてない出会いと共鳴の時空が生み出されます。

プレスリリース 10月1日配信号



「サンセット～サンライズ・アーク」  
光庭プロジェクト  
展示風景

コレクション展「ソネリユミエールー物質・移動・時間」  
「ソネリユミエール、そして叡智」

## 「サンセット～サンライズ・アーク」 光庭プロジェクト

コレクション展「ソネリユミエールー物質・移動・時間」と共通するテーマの企画展「ソネリユミエール、そして叡智」(9月15日より開催)をつなぎ、両展を象徴するプロジェクト。植物学者パトリック・ブランによる恒久展示作品《緑の橋》のある光庭空間全体が植物の空間となるプロジェクトです。ブランが研究対象のひとつとしている植物・朝顔が光庭の通路と壁を覆います。ブランが朝顔の種を選択、レイアウト、さらに2007年に当館にて実施された日比野克彦「明後日朝顔プロジェクト21」から生まれた《「明後日朝顔プロジェクト21」の種》も加わるにより、「共生」をキーワードに多層の時空が込められた朝顔による新たな風景がここに生まれます。朝顔の生長そして結実としての種は、時間・地域・記憶の込められた生命活動そのものとして、不特定多数の人々へと語られ、つながれていきます。

出品作家及び出品作品＝パトリック・ブラン「サンセット～サンライズ・アーク」ブラン  
日比野克彦《「明後日朝顔プロジェクト21」の種》

会場＝金沢21世紀美術館 光庭3ほか ※展覧会ゾーンからのみ鑑賞可能です。

公開中～  
2013年3月17日(日)



## Aloha Amigo! フェデリコ・エレロ×関口和之

開催中～  
2013年3月17日(日)

Aloha Amigo! フェデリコ・エレロ×関口和之  
「岡田央 歌とウクレレ」ワークショップ

日時＝2012年10月27日(土) ◎午前の部 10:00～13:00、◎午後の部 16:00～19:00  
会場＝金沢21世紀美術館 会議室1 講師＝岡田央(おかだ ひろし) 定員＝各回先着20名 料金＝各回5,000円  
申込方法＝お電話(学芸課:076-220-2801)にてお申し込みください。  
※定員になり次第締め切ります。

「ウクレレフリーステージ！ー誰でもウクレリアンー」プロジェクト

初心者でも誰でもウクレレを楽しめるプロジェクトです。シンプルなコードを楽しみながら、ウクレレに親しむことができます。休場日を除く開催期間中14:00より15:00まで開催しています。

プロジェクトの様子はYouTubeでご覧いただけます。  
<http://www.youtube.com/user/alohaamigo2012>

※詳しくは当館ウェブをご覧ください。

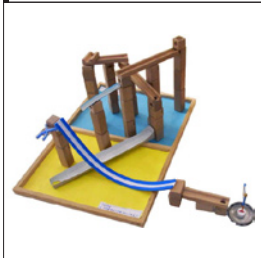


## matohu 日本の眼 日常にひそむ美を見つける

開催中～  
11月25日(日)  
デザインギャラリー

服飾ブランドmatohu まとふ(まとうと読む)は、2005年のデビュー以来、「日本の美意識が通底する新しい服の創造」をコンセプトにした独自のスタンスで、東京コレクションにおいて異彩を放ってきました。そして2010年から「日本の眼」をテーマに、日本の美意識をひとつずつ取り上げ、毎シーズン服で表現する挑戦を続けています。金沢21世紀美術館デザインギャラリーでは、「かさね」「無地の美」「映り」「やつし」などをキーワードに、日本の美意識の再発見とその表現を、matohuの最も代表的なアイテム「長着(ながぎ)」ーコレクションテーマにそって同じデザインで作り続けられている服ーを通して展示します。

## 10月のキッズスタジオプログラム



## ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。  
いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

## プレイルーム

日時=10月6日(土)、7日(日)、8日(月)、13日(土)、20日(土)、27日(土)、28日(日) 13:00~16:00(自由入場)  
場所=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ  
対象=子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金=無料

(下は遊びかたの例です。内容は日によって変わります。)

## かたちで遊ぼう!

積み木やボタンや毛糸やいろいろ、つんだりならべたりしよう。

## 粘土を作ろう!

粘土のもとに水をまぜて、手ざわりを楽しみながら自分の粘土を作ろう。



## 親子向け情報・休憩スペース

## 「まるびい・すくすくステーション」

小さいお子様連れの方をサポートするスペースです。お子様と一緒に美術館で見て・感じて・楽しむ時間をお手伝いできるように、館内のおすすめスポットやプログラム、託児室などの情報をご用意します。ひと休みするスポットとしても活用できます。

開催日=毎週火木(11月29日まで) 10:00~12:30(自由入場)  
会場=金沢21世紀美術館 キッズスタジオ 料金=無料  
対象=未就学児とその保護者



## アトライブラリー・プログラム

## 絵本を読もう

・キッズスタジオプログラムとともに  
日時=10月13日(土)13:30~(約30分) 集合=授乳室前(キッズスタジオ横)  
絵本を読んだあと、「まるびいきよろきよ探検ツアー」へでかけましょう。

・「ソリエユミエール、そして観智」とともに  
日時=10月28日(日)11:30~(約30分) 集合=授乳室前(キッズスタジオ横)

対象=子どもから大人まで 料金=無料

## 10月のステージ・イベントプログラム



## まるびいdeパーティ 8

10月6日(土)~9日(火)  
金沢21世紀美術館館内、広場

毎年まるびいのお誕生日をみんなで楽しむイベント「まるびいdeパーティ」。今年は開館8周年を記念しパワーアップしたイベントが盛りだくさん。開館記念日の10月9日まで4日間開催されます。誰もが夢中になるミニSLや、選び抜かれたお店によるアートzaマーケット、秋をいただくまるびい茶会、「空想楽器」や「雑貨」をつくるワークショップの数々、4局ネットでの生ラジオ番組などが開催されます。どこにいても楽しめるUSTREAM・Twitterなども充実。アートな秋を家族みんなで満喫できるイベントです。

※詳しくはチラシまたは当館ウェブをご覧ください。



## サイレンス -大拙からケージ、そして22世紀へ 02 一柳慧と<水鏡の庭>に響く宇宙

10月13日(土)、  
14日(日)  
鈴木大拙館

ジョン・ケージ生誕100周年を記念してのコンサート第2弾は、ケージが影響を受け、その音楽「String Quartet in Four Parts」からさらに大きく変貌を遂げるきっかけとなった仏教哲学者・鈴木大拙ゆかりの場所で開催されます。ケージに学んだ作曲家、一柳慧は今春、鈴木大拙館を訪れました。プログラムにはその印象が反映され、東洋の精神性と西洋の理念を融合したケージの世界観を、“いま”そして“未来”へ伝えます。開館1周年を迎える鈴木大拙館の<水鏡の庭>に広がる響きを自由な心で体感してください。

出演：一柳慧(ピアノ)、中澤沙央里(ヴァイオリン)、佐々木冬彦(ハーブ・箏篋)、真鍋尚之(笙)  
プログラム：<構成：一柳慧>

一柳慧/「時の佇いⅡ」(1986) 箏篋のための  
一柳慧/「月の変容」(1988) 笙とヴァイオリンのための  
ジョン・ケージ/「ある風景のなかで」(1948)  
ジョン・ケージ/「夜想曲」(1947)  
ジョン・ケージ/「ピアノミュージック」より  
J.S.バッハ/ヴァイオリン協奏曲第1番 イ短調 BWV1041  
※曲目は順不同、変更になる場合がございます。

日時=2012年10月13日(土)・14日(日) 両日18:00開演(17:45開場)  
会場=鈴木大拙館(石川県金沢市本多町3丁目4番20号) <http://www.kanazawa-museum.jp/daisetz/>  
料金<全席自由>=前売 1,800円 当日 2,300円  
チケット取扱=金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL 076-236-6072  
ローソンチケット(Lコード: 55861) TEL 0570-000-777  
託児サービス=3歳以下の入場はご遠慮願います。託児サービスをご利用下さい。  
※有料・要申込(076-220-2815)



## Noism 1 見世物小屋シリーズ第3弾 Nameless Voice~水の庭、砂の家

10月20日(土)、  
21日(日)  
シアター21

金森讓を舞踏部門芸術監督に迎え、日本で初めて劇場専属のダンスカンパニーとして2004年に設立されたNoismによる最新作。現代社会を生きる我々が直面している出来事を切り取り、見世物的に表現するシリーズ。第1弾『Nameless Hands~人形の家』(2008年・第8回朝日舞台芸術賞舞踊賞受賞)、第2弾『Nameless Poison~黒衣の僧』(2009年・チェーホフ国際演劇祭共同制作)につづき、第3弾『Nameless Voice~水の庭、砂の家』(2012年6月初演)でシリーズが完結を迎えます。本作では身体表現における言語表現とは何なのかを問い、演劇と舞踊の間に横たわる境界線を、そして現代社会が直面する環境問題を、「水」という切り口で表現。“人間社会の不条理劇”(金森讓)がとめどなく観客の眼前に溢し出します。

日時=2012年10月20日(土) 18:00開演(17:45開場)  
10月21日(日) 16:00開演(15:45開場)  
会場=金沢21世紀美術館シアター21  
料金<全席自由>=一般料金 前売 3,500円 当日 4,000円  
学生料金 前売・当日 2,500円  
中学生以下 前売・当日 1,500円  
友の会会員特典=美術館での購入に限りチケット料金1割引(会員証提示)  
・優先入場あり※開場の10分前にお集まりください。(入場時に会員証提示)  
チケット取扱=金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL 076-236-6072  
ローソンチケット(Lコード: 53445) TEL 0570-000-777  
託児サービス=3歳以下の入場はご遠慮願います。託児サービスをご利用下さい。  
※有料・要申込(076-220-2815)



フランソワーズ・モレシャンのおしゃれ講座 ～時代を読む vol.10  
「ワイン道」、またはボルドーのライフ・スタイル  
-自然から生まれる心とエレガンス

10月27日(土)  
シアター21

ワイン栽培は月と星の動き、雨と風と太陽のリズムに合わせた一年365日、休むことの出来ない作業です。シャトーでのワイン・テイastingで人々は夜会服で正装し、洗練されたテーブルセッティングが準備されます。ワインにまつわる「ワイン道」ともいえる文化は日本の日常生活でも参考になる要素がいっぱいです。(F. モレシャン)

この夏、モレシャン氏がフランスの各地を巡り、今に息づく伝統やライフスタイルを密着レポート、ホットな話題とテーブルセッティングのトレンドをみなさまにお届けします。ボルドーワインもお楽しみに！

ドレスコード：ワインバーへ出かけるとき

日時＝10月27日(土) 14:00開演(13:30開場)

会場＝金沢21世紀美術館 シアター21 料金＝1,000円<当日精算/ドリンク付き>

定員＝80名(定員に達し次第、締切らせていただきます。)

友の会会員特典＝優先入場あり ※開場の10分前にお集まりください。(入場時に会員証提示)

※10月4日(木)事前予約受付開始

※お申し込み方法など、詳しくはwebをご覧ください。

## 美術奨励の日 10月13日(土)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を設けております。

この日は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳 など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

## 市民美術の日 10月20日(土)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢市では10月の金沢こども週間(10月の第2日曜日からその直後の土曜日までの7日間)の最終日を「市民美術の日」と定めております。この日に、金沢市民の方は、現在開催中の金沢21世紀美術館主催の\*「特別展」及び「コレクション展」を無料で観覧できます。総合案内で金沢市民であることを証明できるものをご提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

\*特別展「ソンエリュミエール、そして観智」と、コレクション展「ソンエリュミエールー物質・移動・時間」

## 10月の休館日

1日(月) / 15日(月) / 22日(月) / 29日(月)

本資料に関するお問い合わせ

## 金沢21世紀美術館

広報担当：落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。